

設甲の1

設 計 書 用 紙

第 号

令和7年度

事 業 名

入膳地区耐震性貯水槽設置工事 請負 設計書

課 長

係 長

設 計

精 算（副主務）

設甲の2

設 計 書 用 紙			
工 事 名	入膳地区耐震性貯水槽設置工事	施 工 箇 所	入善町 入膳 地内
路線名等		種 別	補助（国・県） ・ 町 単
工事概要	○耐震性貯水槽（ 4 0 m3 級 ） 1 . 0 基		
予 定 工 期			
予 算 科 目			
設 計 金 額 ¥ 円 （請負工事）消費税相当額含む			
内 訳			

入膳地区耐震性貯水槽設置工事 特記仕様書

第1条 (一般)

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部) 令和6年10月」第1編共通編 1-1-1-2 第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 (現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間)

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
 - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によるものとする。

第3条 (アスファルト混合物)

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物(バージン材)を使用してもよい。

第4条 (鉄筋コンクリート用棒鋼)

JIS 製品以外のものを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「JIS 製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験成績書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS 製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第5条 (コンクリート配合)

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	40	65		BB	基礎コンクリート

第6条 (生コンクリートの水セメント比)

コンクリートの水セメント比は、第5条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 (安全管理)

工事期間中は安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視・点検・連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第8条 （安全教育・訓練の実施）

- (1) 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。
- (2) 実施項目について、共通仕様書 1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4)安全管理」に含め、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式－1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- (3) 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式－2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求が合った場合は直ちに提示しなければならない。

第9条 （産業廃棄物の適正処分）

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第10条 （施工機械）

1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械使用要領に基づき国土交通省（旧建設省）で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等にみなすものとする。

機 種	備 考
● バックホウ ● トラクタショベル（車輪式） ● ブルドーザー ● 発動発電機（可搬式） ● 空気圧縮機（可搬式） ● 油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。 ：油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーションドリル・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 ● ローラ類 〔ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ〕 ● ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5KW以上 260KW以下）を搭載した建設機械を対象とする。

2. 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（共通仕様書 1-1-5 施工計画書(5)指定機械）の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。

また、「指定ラベル」が確認出来る工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用しない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額の無い機種についてはこの限りでない。

第11条 （建設発生土）

本工事から発生する残土については、指定処分とする。

第12条 （建設リサイクル法の対象建設工事）

- 1) 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2) 請負者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明

するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

- 3) 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

(1)分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	(1)仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	(2)土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	(3)基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	(4)本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	(5)本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	(6)その他 ()	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

(2)再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊(無筋)	—
コンクリート塊(有筋)	1.35m ³
アスファルト塊	4.10m ³

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

- 4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1 [再生資源利用計画書（実施書）]及び様式 2 [再生資源利用促進計画書（実施書）]を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5) 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 13 条 （再生材の利用（基礎砕石及び裏込材等））

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 質	使 用 箇 所
消雪配管工	RC-40	基礎砕石
舗装工	RC-40	下層路盤

第 14 条 （再生材の利用（下層路盤材））

下層路盤材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。ただし、修正 C B R は 30% 以上とする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ、新材に変更できるものとする。

第 15 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第 16 条 工事書類の簡素化の試行について

- (1) 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- (2) 試行は、工事書類の簡素化試行要領(案)（令和 7 年 4 月 富山県土木部）に基づき実施するものとする。
- (3) これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第 17 条 週休 2 日工事（発注者指定型（現場閉所））

1. 本工事は、週単位の週休 2 日（土日完全週休 2 日の現場閉所）に取り組むこととする。
2. 工事の実施にあたっては、富山県『「週休 2 日工事」試行要領（令和 7 年 4 月 富山県土木部）』中「4.1 発注者指定型（現場閉所）の場合」に準拠するものとする。ただし、「【4.1.3 工事完成後】」は適用しない。

第 18 条 1 日未満で完了する作業の積算（アスファルト舗装工）

- 1 本工事におけるアスファルト舗装工には、「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、「1 日未満積算基準」と言う。）を適用している。
- 2 アスファルト舗装工のうち、車道部 9.9 m²は、1 日の間で施工することを想定している。実際の施工にあたり、これによりがたい場合は、監督員と協議する。
- 3 同一作業員の作業が他工種の作業との組合せで 1 日以上となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要な根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）及び実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）等を監督員に提出すること。
- 5 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮出来るものとする。

第 19 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

道路改良

工種	規格	数量計算	単位	数量
道路土工				
残土処理工				
残土等処分				
土砂等運搬	土砂	土量計算書 250.63-162.53/0.9=70.04	m3	70
※処分費等※				
公共用残土仮置場	朝日町月山	土量計算書 250.63-162.53/0.9=70.04	m3	70
カルバート工				
作業土工				
床掘り				
床掘り	土砂 標準	土量計算書 250.63	m3	250
埋戻し				
埋戻し	埋戻し 4m以上	土量計算書 162.53	m3	160
プレキャストカルバート工				
プレキャストボックス				
中間ボックスA部材	3900x2800x1500	1.00	本	1
中間ボックスB部材	3900x2800x1500	2.00	本	2
端面部材	3900x2800x400	2.00	本	2
集水ピット部材	1040x1040x500	2.00	本	2
調整用部材	φ 600 H=100	2.00	本	2
調整用部材	φ 600 H=300	2.00	本	2
吸管投入孔蓋	φ 600 (車道用)受枠共	2.00	組	2
本体部材設置工	T50-Ⅱ-B-0.5	1.00	基	1
構造物撤去工				
構造物取壊し工				
コンクリート構造物取壊し				
構造物とりこわし・運搬	コンクリート 鉄筋構造物	図面より (0.35×0.35)×11.0=1.35	m3	1
舗装版切断				
舗装版切断	アスファルト舗装版	図面より (10.87+9.07)×2+11.0×2=61.88	m	62
舗装版破碎				
舗装版破碎	アスファルト舗装版 障害等 無し	図面より (10.87×9.07)+(11.0×0.35)=102.44	m2	102

[illegible]

[illegible]

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0001 入善町役場 実施設計書 当初 0 1 実施単価 11 入善地区 0-07. 07. 15(0) 1 公共			
	当 世 代	前 世 代		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 26 週単位(R7～) 10			

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
道路改良							Y1601
舗装		1		式			工種 第0001号表 Y1602
直接工事費		1		式			工種 第0006号表
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							

入 善 町

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価							
一般管理費等							
工事価格				式			
消費税等相当額							
請負対象工事費				式			
工事価格計							
消費税等相当額計							
請負対象工事費計				式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路土工							Y260103
		1		式			工種 第0002号表
カルバート工							Y260108
		1		式			工種 第0003号表
構造物撤去工							Y260112
		1		式			工種 第0004号表
消雪配管工							Y280121
		1		式			工種 第0005号表
単位当り							
		1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処理工						Y36010305
残土等処分						Y4601030504
			式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=9
	70		m3			施工 第0-0001号表
処分費等						#0044
公共用残土仮置場 (搬入)						TST13 0
	70		m3			
単位当り						
	1		式			

カルバート工

Y260108

工 種 明 細 表

工種 第0003号表

頁0-0006

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業土工						Y36010801
床掘り						Y4601080101
床掘り 土砂 施工方法 標準	250	m3	式			SP2010 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0002号表
埋戻し						Y4601080102
埋戻し 施工方法 最大埋戻幅4m以上	160	m3	式			SP2014 0 A=2, D=1, E=1, F=1 施工 第0-0003号表
プレキャストカルバート工						Y36010805
プレキャストボックス						Y4601080501
中間ボックスA部材 3900*2800*1500	1	本				W0001
見積り						
中間ボックスB部材 3900*2800*1500	2	本				W0001
見積り						

入 善 町

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
端面部材 3900*2800*400					W0001
見積り	2	本			
集水ピット部材 1040*1040*500					W0001
見積り	2	本			
調整用部材 Φ600 H=100					W0001
見積り	2	本			
調整用部材 Φ600 H=300					W0001
見積り	2	本			
吸管投入孔蓋 Φ600（車道用）受枠共					W0001
見積り	2	組			
本体部材設置工 T50-Ⅱ-B-0.5					V0001 0
	1	基			施工 第0-0004号表
単位当り					
	1	式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工						Y36011202
コンクリート構造物取壊し						Y4601120201
構造物とりこわし工（機械） 鉄筋構造物			式			SS090 0 A=2, B=1, C=1, D=1, E=1
	1		m3			施工 第0-0009号表
舗装版切断						Y4601120216
			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	62		m			施工 第0-0010号表
舗装版破碎						Y4601120202
			式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1, H=1
	102		m2			施工 第0-0011号表
運搬処理工						Y36011217
殻運搬						Y4601121701
			式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込	1	m3				SP2081 0 A=2, B=1, C=1, F=5 施工 第0-0012号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	4	m3				SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=5 施工 第0-0013号表
殻処分			式			Y4601121703
処分費等						#0044
コンクリート廃材処理費	1	m3				TCY03 0
アスファルト廃材処理費	4	m3				TAK03 0
単位当り	1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消雪配管工						Y38012104
配管据付工（現場打ち）						Y4801210401
消雪用塩ビ管据付			式			S3345 0 A=2
消雪パイプ保護コンクリート（塩ビ管） 配管 75A 車道部	11	m				施工 第0-0014号表
	11	m				S3341 0 A=2, B=1, C=0, D=3, E=2, F=1, G=1, H=1, I=2
配管材料費			式			施工 第0-0015号表 Y4801210401
消雪工ノズル 散水穴開閉式 シングル用 オールステンレス製	6	個				T5701 0
ストラブカップリング Fタイプ φ75 SUS304(埋設用)	2	個				TU201 0
単位当り	1	式				

舗装

Y1602

工 種 明 細 表

工種 第0006号表

頁0-0011

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工							Y260202
		1		式			工種 第0007号表
区画線工							Y260211
		1		式			工種 第0008号表
標識工							Y260205
		1		式			工種 第0009号表
単位当り							
		1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工						Y36020203
下層路盤(車道・路肩部)						Y4602020301
			式			
下層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚150mm						SP4002 0 A=150, B=1, C=3, D=1
	99		m2			施工 第0-0022号表
表層(車道・路肩部)						Y4602020304
			式			
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚40mm 機械費、労務費のみ (1日未満用)						SP4007 0 A=4, B=40, C=1, D=2, E=1, G=2
	1, 150		m2			施工 第0-0023号表
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚40mm 材料費のみ (1日未満用)						SP4007 0 A=4, B=40, C=1, D=2, E=1, G=3, N=2
	99		m2			施工 第0-0024号表
単位当り						
	1		式			

工線画区

Y260211

工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0013

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工					Y36020601
溶解式区画線					Y4602060101
		式			
区画線工（溶解式・手動） 実線 15cm 機械費、労務費のみ（1日未満用）	500	m			SS002 0 A=2, B=1, C=1, D=1, E=1, I=1, J=1 施工 第0-0025号表
区画線工（溶解式・手動） 実線 15cm 材料費のみ（1日未満用）	50	m			SS002 0 A=3, B=1, C=1, G=1, H=2, I=1, J=1 施工 第0-0026号表
区画線工（溶解式・手動） 実線 15cm 材料費のみ（1日未満用）	40	m			SS002 0 A=3, B=1, C=1, G=2, H=2, I=1, J=1 施工 第0-0027号表
単位当り	1	式			

入 善 町

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型標識工						Y36020501
標識柱						Y4602050101
標識柱・基礎設置（路側式） 単柱式（基礎含む）			式			SS110 0 A=1, B=1, C=3, D=1, E=1, F=1, H=2
	1		基			施工 第0-0028号表
標識板						Y4602050102
			式			
標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識） 市場単価方式						SS116 0 B=3, C=1, D=1
	1		基			施工 第0-0029号表
単位当り						
	1		式			

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0001号表

[名 称] 土砂等運搬			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			1	m3	当り
[規格1] 標準			市場単価構成比: 0.00%			標準単価: 1,190.2		
機械構成比: 45.59%			労務構成比: 39.52%			材料構成比: 14.89%		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
ダンプトラック		45.59%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		39.52%		運転手 (一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		14.89%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 標準				B=1	バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)			
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				D=1	DID区間 無し			
E=9 6.5km以下								

施 工 内 訳 表

SP2010

施工 第0-0002号表

[名 称] 床掘り			[規格2] 施工方法 標準			1	m3	当り
[規格1] 土砂			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 236.98		
機械構成比： 23.14%			労務構成比： 53.20%			材料構成比： 23.66%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
バックホウ賃料		23.14%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8m3 (平積0.6m3)			T7279	
特殊運転手		53.20%		運転手 (特殊) 東京単価			R2002	
軽油 (パトロール)		23.66%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	土砂			B=1	標準			
C=1	土留方式 無し			D=1	障害 無し			
E=1	割引有り (バックホウ 山0.8m3)							

施 工 内 訳 表

SP2014

施工 第0-0003号表

[名 称] 埋戻し			[規格2]		
[規格1] 施工方法 最大埋戻幅4m以上			1 m3 当り		
機械構成比： 12.87%			標準単価： 1,048.8		
労務構成比： 75.45%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 11.68%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	11.07%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8 m ³ (平積0.6 m ³)		T7279
振動ローラ (舗装用)	1.73%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [ハンドガイド式] 質量0.5～0.6 t		T7422
タンパ賃料	0.07%		タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80 kg		T7285
特殊作業員	28.54%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	25.52%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	21.39%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	11.58%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
ガソリン JIS2号レギュラ	0.10%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1	最大埋戻幅4m以上 割引有り (振動ローラ ハンドガイド式 0.5～0.6t)		D=1 F=1	割引有り (バックホウ 山0.8m ³) 割引有り (タンパ 及びランマ 質量60～80kg)	

V0001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

頁0-0018

[名 称] 本体部材設置工						1	基	当り
[規格1] T50-II-B-0.5			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
基礎碎石 碎石の厚さ 17.5cmを超え20.0cm以下	23.52	m2			SP2030	施工	第0-0005号表	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	14.09	m2			SP2084	施工	第0-0006号表	
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 コンクリートポンプ車打設	4.36	m3			SP2082	施工	第0-0007号表	
モルタル練	0.36	m3			SP2083	施工	第0-0008号表	
本体部材据付工	1	式			W0001 見積り			
本体部材緊張工 PC鋼材Φ15.2mm＋定尺具	1	式			W0001 見積り			
ピット工	1	式			W0001 見積り			
防水工 エポキシ樹脂	1	式			W0001 見積り			
ラフテレーンクレーン賃料		日			T7090			
＊＊単位当り＊＊	1	基						

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP2030

施工 第0-0005号表

[名 称] 基礎碎石			1 m2 当り		
[規格1] 碎石の厚さ 17.5cmを超え20.0cm以下			[規格2]		
機械構成比： 4.99%			標準単価： 1,350.1		
労務構成比： 69.17%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 25.84%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	4.96%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.8 m ³ （平積0.6 m ³ ）		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	14.04%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	13.23%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	8.28%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生碎石 RC-40	21.33%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	4.48%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

入 善 町

SP2084

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 鉄筋・無筋構造物		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 9,352.2		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠工		46.19%		型わく工 東京単価	R2030
普通作業員		25.55%		普通作業員 東京単価	R2006
土木一般世話役 一般施工		9.57%		土木一般世話役 東京単価	R2008
その他(労務)				その他(労務)	ER009
積算単価				積算単価	EP001
A=1 一般型枠				B=1 鉄筋・無筋構造物	

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0007号表

[名 称] 基礎コンクリート			1 m3 当り		
[規格1] 無筋・鉄筋構造物			[規格2] コンクリートポンプ車打設		
機械構成比： 4.11%			標準単価： 25,326		
労務構成比： 16.85%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 79.04%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートポンプ車	4.07%		コンクリートポンプ車		M1520
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.96%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊作業員	2.84%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	1.83%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 高炉18－ 8－40 W/C≤65%	78.22%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T4027
軽油 (パトロール)	0.82%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 高炉18－ 8－40 W/C≤65% E=2 一般養生			B=1 コンクリートポンプ車打設 D=1 10m3以上100m3未満 F=1 延長無し		

施工内訳表

[illegible]

施 工 内 訳 表

SP2083

施工 第0-0008号表

頁0-0024

[名 称] モルタル練 [規格1] 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70%			[規格2] 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 94,888		
代 表 機 労 材 規 格			代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		
普通作業員	55.43%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	27.71%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント	11.28%		セメント 東京単価 高炉B 25kg袋入		T0067
砂 (細目・荒目)	5.42%		砂 東京単価 細目 (洗い)		T4041
積算単価			積算単価		EP001
A=2 高炉					

入 善 町

SS090

施工内訳表

施工 第0-0009号表

頁0-0025

[illegible]

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0010号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] アスファルト舗装版								
機械構成比： 15.42%			労務構成比： 57.13%			材料構成比： 27.45%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 673.26		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		10.49%		コンクリートカッタ			M2001	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		19.60%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		10.55%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.73%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径45cm		23.29%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670	
ガソリン JIS2号レギュラ		2.83%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0011号表

[名 称] 舗装版破碎			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 13.49%			標準単価： 207.06		
労務構成比： 80.49%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 6.02%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3 (		13.49%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)	T7255
土木一般世話役 一般施工		28.91%		土木一般世話役 東京単価	R2008
特殊運転手		27.69%		運転手 (特殊) 東京単価	R2002
普通作業員		23.89%		普通作業員 東京単価	R2006
軽油 (パトロール)		6.02%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下
F=1	積込作業 有り			H=1	割引有り (バックホ 後方超小旋回 山0.45m3)

施工 第0-0012号表

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP2081

施工 第0-0013号表

[名 称] 殻運搬 [規格1] 舗装版破碎 機械構成比： 44.95% 労務構成比： 38.97% 材料構成比： 16.08%			[規格2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 3,512		
代 表 機 労 材 規 格			代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		
ダンプトラック			ダンプトラック		
一般運転手			運転手 (一般) 東京単価		
軽油 (パトロール)			軽油 東京単価 パトロール給油		
積算単価			積算単価		
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) J=5 11.5km以下		

S3345

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

頁0-0030

[名 称] 消雪用塩ビ管据付		55				m	当り
[規格1]		[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
消雪用塩ビ管 散水管(立上り管付) φ 75 L=5.5m	55.00		m			TU071	
接続短管 塩ビ管用 φ 75	10.00		個			TU091	
普通作業員			人			R2006	
配管工			人			R2034	
諸雑費			%			#09	
合計	55		m				
単位当り	1		m				
A=2 散水 75 L=5500							

S3341

施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号表

頁0-0031

[名 称] 消雪パイプ保護コンクリート (塩ビ管)			[規格1] 配管 75A			[規格2] 車道部			55	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考		
コンクリート 小型構造物 人力打設	6.40		m3					SP2082	施工	第0-0016号表	
型枠 一般型枠 小型構造物	0.00		m2					SP2084	施工	第0-0017号表	
鉄筋工 SD295 D13 一般構造物	214.52		kg					SS001	施工	第0-0018号表	
鉄筋工 SD295 D10 一般構造物	268.86		kg					SS001	施工	第0-0019号表	
基礎碎石 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下	19.25		m2					SP2030	施工	第0-0020号表	
目地板 繊維質 t=10mm	1.23		m2					T5266			
基面整正	19.25		m2					SP2012	施工	第0-0021号表	
合計	55		m								
単位当り	1		m								
A=2 配管 75A C=0 単位型枠の数量 (m2) m当り E=2 基面整正あり				B=1 一般養生 D=3 基礎材 (再生碎石) 有り F=1 車道部							
G=1 高炉 I=2 総量10t未満				H=1 生コン小型車割増なし K=1 割引有り (バックホウ 山0.8m3)							

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0016号表

頁0-0032

[名 称] コンクリート			[規格2] 人力打設			1	m3	当り
[規格1] 小型構造物			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 33,825		
機械構成比： 0.00%			労務構成比： 42.01%			材料構成比： 57.99%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
普通作業員		22.75%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		9.31%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
特殊作業員		7.89%		特殊作業員 東京単価			R2005	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉30－ 8－25 W/C≤55%		57.99%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TC041	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 小型構造物 C=17 高炉30－ 8－25 W/C≤55% G=2 現場内小運搬 無し				B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし				

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP2084

施工 第0-0017号表

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 小型構造物		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 8,483.4		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型枠工	43.77%		型わく工 東京単価		R2030
普通作業員	31.27%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	11.92%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠			B=2 小型構造物		

SS001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号表

頁0-0034

[名 称] 鉄筋工		[規格 1] SD295 D13				[規格 2] 一般構造物		1000	kg	当り	
名 称 ・ 規 格 な ど		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
異形棒鋼(SD295A) 径 13mm		1.03		t						T3162	
鉄筋工 一般構造物		1.00		t						TS111	
合計		1,000		kg							
単位当り		1		kg							
A=2	SD295 D13					C=1	一般構造物				
D=2	総量10 t 未満					E=1	時間的制約なし				
F=1	標準 (昼間)					G=1	一般部				
H=1	太径鉄筋10%未満					I=1	補正無 (一般構造物)				

SS001

施工内訳表

施工 第0-0019号表

頁0-0035

[illegible]

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP2030

施工 第0-0020号表

[名 称] 基礎碎石			1 m2 当り		
[規格1] 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下			[規格2]		
機械構成比： 5.58%			標準単価： 1,206.1		
労務構成比： 77.45%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 16.97%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	5.55%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8 m ³ (平積0.6 m ³)		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	15.71%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	14.81%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	9.27%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生碎石 RC-40	11.93%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	5.01%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

SP2030

施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号表

頁0-0037

[名 称] 基礎碎石			1			m2	当り
[規格1] 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下			[規格2]				
機械構成比： 5.58%		労務構成比： 77.45%	材料構成比： 16.97%		市場単価構成比： 0.00%		標準単価： 1,206.1
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
A=2 C=1	7.5cmを超え12.5cm以下 割引有り (バックホウ 山0.8m3)			B=3 再生碎石 RC-40			

施 工 内 訳 表

頁0-0039

SP4002

施工 第0-0022号表

[名 称] 下層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚150mm			[規格2]		
機械構成比： 4.67%			標準単価： 1,202.1		
労務構成比： 15.69%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 79.64%			標準単価： 1,202.1		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	1.87%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	1.48%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	0.48%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	2.44%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	2.38%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	0.72%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	78.02%		クラッシャラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T4090
軽油 (パトロール)	1.33%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP4002

施工 第0-0022号表

[名 称] 下層路盤 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格1] 全仕上り厚150mm			[規格2]		
機械構成比： 4.67%			標準単価： 1,202.1		
労務構成比： 15.69%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 79.64%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=150	全仕上り厚 (mm)			B=1	1層施工
C=3	再生砕石 RC-40			D=1	割引有り (タイヤロー 普通型 質量8～20t)

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0023号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)			[規格2] 機械費、労務費のみ(1日未満用)		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚40mm			1 m2 当り		
機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47% 材料構成比: 89.18%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,836		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	0.87%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料	0.13%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
ロードローラ 質量10～12t	0.13%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	1.89%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA	81.56%		密粒度アスコン(20) 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3922
アスファルト乳剤 PK-3	7.06%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0023号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚40mm			[規格 2] 機械費、労務費のみ (1日未満用)		
機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47% 材料構成比： 89.18%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,836		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区) 備 考
軽油 (パトロール)		0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=4	3.0m超			B=40	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度			D=2	プライムコート PK-3
E=1	密粒度 アスファルト混合物			G=2	機械費、労務費のみ (1日未満用)
I=1	密粒度 AC 13FA			K=1	割引有り (タイヤローラ 普通型 質量8～20t)
M=1	割引有り (アスファルトフィニッシャー ホイール型2.3～6.0m)				
	割引有り (マカダムローラ 質量10 t)				

施 工 内 訳 表

頁0-0043

SP4007

施工 第0-0024号表

[名 称] 表層（車道・路肩部） [規格1] 1層当り平均仕上り厚40mm 機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47% 材料構成比： 89.18%			[規格2] 材料費のみ（1日未満用） 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,836		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	0.87%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料	0.13%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
ロードローラ 質量10～12t	0.13%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	1.94%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	1.89%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り（小口） 密粒度 AC 13FA（100t未満）	81.56%		密粒度アスコン（20） 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3963
アスファルト乳剤 PK-3	7.06%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0024号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚40mm			[規格2] 材料費のみ (1日未満用)		
機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47%			材料構成比： 89.18% 市場単価構成比： 0.00%		
			標準単価： 1,836		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=4	3.0m超			B=40	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=2	プライムコート PK-3
E=1	密粒度 AC 13FA			G=3	材料費のみ (1日未満用)
N=2	アスファルト合材小口割増あり (100 t 未満)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 区画線工（溶融式・手動）			[規格1] 実線 15cm			[規格2] 機械費、労務費のみ（1日未満用）			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無し 昼間			1,000.00		m				TL401		
合計			1,000		m						
単位当り			1		m						
A=2	機械費、労務費のみ（1日未満用）					B=1	実線				
C=1	15cm					D=1	時間的制約無し				
E=1	標準（昼間）					I=1	排水性舗装以外				
J=1	供用区間										

SS002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号表

頁0-0046

[名 称] 区画線工 (溶融式・手動)			[規格1] 実線 15cm			[規格2] 材料費のみ (1日未満用)			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号		570.00		kg						T3704	
ガラスビーズ JISR 3301 1号		25.00		kg						T3691	
プライマー 接着用		25.00		kg						T3692	
軽油 (パトロール)				L						T3002	
諸雑費				%						#01	
合計		1,000		m							
単位当り		1		m							
A=3 C=1 H=2 J=1	材料費のみ (1日未満用) 15cm ペイント厚1.5mm 供用区間					B=1 G=1 I=1	実線 白色 排水性舗装以外				

SS002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号表

頁0-0047

[名 称] 区画線工 (溶融式・手動)			[規格1] 実線 15cm			[規格2] 材料費のみ (1日未満用)			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考		
路面標示用塗料 黄色 溶融型 JIS K5665 3種1号 鉛・クロムフリー	570.00		kg					T3710			
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00		kg					T3691			
プライマー 接着用	25.00		kg					T3692			
軽油 (パトロール)			L					T3002			
諸雑費			%					#01			
合計	1,000		m								
単位当り	1		m								
A=3 材料費のみ (1日未満用) C=1 15cm H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間				B=1 実線 G=2 黄色 I=1 排水性舗装以外							

施工内訳表

頁0-0048

入 善 町

施 工 内 訳 表

[名 称] 標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識）					
[規格1] 市場単価方式			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
標識板設置 既製品 設置手間 路線番号、警戒・規制・指示標識	1.00	基			TS959
標識板材料費	1.00	基			TD271
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	基			
B=3 2基以下 D=1 標準（昼間）			C=1 時間的制約なし		

機 労 材 集 計 表

頁0-0050

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M1450	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
2	M1520	194			コンクリートポンプ車	コンク機械損料
3	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
4	MHH601	193			モータグレーダ	路盤舗装等損料
5	MHH705	193			マカダムローラ	路盤舗装等損料
6	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
7	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
8	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
9	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
10	R2006	12			普通作業員	普通作業員
11	R2006	12			普通作業員	普通作業員
12	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
13	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
14	R2015	19			一般運転手	一般運転手
15	R2030	29			型枠工	型枠工
16	R2034	32			配管工	配管工
17	T3002	66			軽油	軽油
18	T3002	66			軽油	軽油
19	T3004	65			ガソリン	ガソリン
20	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
21	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
22	T3162	137		0.0442	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
23	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
24	T3691	61		2.25	ガラスビーズ	区画線材料
25	T3692	61		2.25	プライマー	区画線材料
26	T3704	901		28.5	路面標示用塗料 白色 溶解型	区画線工
27	T3710	901		22.8	路面標示用塗料 黄色 溶解型	区画線工
28	T3922	72		0	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20F
29	T3963	72		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	密粒13～20F
30	T4027	92		4.6652	生コンクリート	生コン 180kg
31	T4041	50		0.378	砂	砂
32	T4090	52		0	再生砕石	クラッシュラン
33	T4090	52		6.1068	再生砕石	クラッシュラン
34	T4505	137		0.0554	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
35	T5266	169		0.246	目地板	目地材等
36	T5701	175		6	消雪工ノズル 散水穴開閉式	雪寒関係品

入 善 町

機 労 材 集 計 表

頁0-0051

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	T7090	44			ラフテレーンクレーン賃料	建設機械賃料
38	T7249	44			アスファルトフィニッシャ賃料	建設機械賃料
39	T7249	44			アスファルトフィニッシャ賃料	建設機械賃料
40	T7255	44			バックハウ賃料	建設機械賃料
41	T7279	44			バックハウ賃料	建設機械賃料
42	T7285	44			タンパ賃料	建設機械賃料
43	T7390	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
44	T7390	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
45	T7422	44			振動ローラ（舗装用）	建設機械賃料
46	TAK03	189		4	アスファルト廃材処理費	投棄料
47	TC041	95		1. 3568	生コンクリート	生コン 300kg
48	TCY03	189		1	コンクリート廃材処理費	投棄料
49	TD271	131		1	標識板材料費	道路標識類
50	TL401	200		500	区画線設置[熔融式][供用区間]	
51	TL788	200		1	構造物とりこわし工（鉄筋構造物）	
52	TS111	200		0. 0967	鉄筋工	
53	TS925	200		1	建柱・基礎設置 路側式 単柱式	
54	TS959	200		1	標識板設置 既製品 設置手間	
55	TST13	189		70	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
56	TU071	174		11	消雪用塩ビ管 散水管（立上り管付）	消雪工管材料
57	TU091	174		2	接続短管 塩ビ管用	消雪工管材料
58	TU201	174		2	ストラブカップリング	消雪工管材料
59	WXXXX	966				
60	WXXXX	968				

防火水槽 土量計算書

工事名: 入膳地区耐震性貯水槽設置工事

1. 規格

・貯水槽	縦幅 5.30	×	横幅 3.90	×	高さ 2.80	土被り厚 0.50
・吸管投入口部	外径 φ 830	—	内径 φ 600	×	高さ 0.50	個数 2.0
・集水ピット部	縦幅 1.04	×	横幅 1.04	×	高さ 0.50	個数 2.0

・基礎コンクリート厚	0.15 m	・掘削のり面勾配	0.5
・基礎砕石厚	0.20 m	・掘削余裕幅	
・基礎余裕幅	0.15 m	縦方向・緊張作業部	1.0 m
		縦方向	0.6 m
		横方向	0.6 m
		(基礎コンクリートを端部として)	

2. 掘削

a. 貯水槽部

$$\left\{ \left(\begin{array}{cc} \text{上部掘削平面} & \text{縦幅} \\ \text{縦幅} & \text{横幅} \end{array} \begin{array}{cc} 10.87 & \times \\ & 9.07 \end{array} \right) + \left(\begin{array}{cc} \text{底部掘削平面} & \text{縦幅} \\ \text{縦幅} & \text{横幅} \end{array} \begin{array}{cc} 7.20 & \times \\ & 5.40 \end{array} \right) / 2 \right\} \times \begin{array}{c} \text{掘削高} \\ 3.67 \end{array} = 252.26 \text{ m}^3$$

b. 集水ピット部

$$\left\{ \left(\begin{array}{cc} \text{上部掘削平面} & \text{縦幅} \\ \text{縦幅} & \text{横幅} \end{array} \begin{array}{cc} 1.54 & \times \\ & 1.44 \end{array} \right) + \left(\begin{array}{cc} \text{底部掘削平面} & \text{縦幅} \\ \text{縦幅} & \text{横幅} \end{array} \begin{array}{cc} 1.54 & \times \\ & 1.44 \end{array} \right) / 2 \right\} \times \begin{array}{c} \text{掘削高} \\ 0.52 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{箇所数} \\ 2.0 \end{array} = 2.31 \text{ m}^3$$

$$\text{c. 控除数量(アスファルト、コンクリート舗装など)} \quad \begin{array}{c} \text{幅} \\ 10.87 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{厚さ} \\ 0.04 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{延長} \\ 9.07 \end{array} = 3.94 \text{ m}^3$$

$$\text{合 計} \quad 252.26 + 2.31 - 3.94 = \underline{\underline{250.63 \text{ m}^3}}$$

3. 残土

$$\text{a. 吸管投入口部} \quad \left(\pi / 4 \times \begin{array}{c} \text{外径} \\ 0.83^2 \end{array} \right) \times \begin{array}{c} \text{高さ} \\ 0.50 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{個数} \\ 2.0 \end{array} = 0.54 \text{ m}^3$$

$$\text{b. 貯水槽部} \quad \begin{array}{cc} \text{縦幅} & \text{横幅} \\ 5.30 & \times \\ & 3.90 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{高さ} \\ 2.82 \end{array} = \begin{array}{c} \text{モルタル敷き厚含み} \\ 58.29 \end{array} \text{ m}^3$$

$$\text{c. 基礎コンクリート等} \quad \begin{array}{cc} \text{基礎縦幅} & \text{基礎横幅} \\ 5.60 & \times \\ & 4.20 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{高さ} \\ 0.35 \end{array} = 8.23 \text{ m}^3$$

$$\text{d. 集水ピット部} \quad \begin{array}{cc} \text{基礎縦幅} & \text{基礎横幅} \\ 1.54 & \times \\ & 1.44 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{高さ} \\ 0.52 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{個数} \\ 2.0 \end{array} = 2.31 \text{ m}^3$$

$$\text{e. 舗装} \quad \begin{array}{c} \text{幅} \\ 10.87 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{延長} \\ 9.07 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{厚さ} \\ 0.19 \end{array} = 18.73 \text{ m}^3$$

$$\text{合 計} \quad 0.54 + 58.29 + 8.23 + 2.31 + 18.73 = \underline{\underline{88.10 \text{ m}^3}}$$

土量変化考慮 70.04 m³

4. 埋戻し

$$\begin{array}{cc} \text{掘削土量} & \text{残土量} \\ 250.63 & - \quad 88.1 \end{array} = \underline{\underline{162.53 \text{ m}^3}}$$

1日未満積算基準判定算出シート(一連作業)

1. 対象となる作業の算出結果

※算出根拠については、「2. 判定」、「3. 積算」を参照のこと

: 入力箇所

: 自動反映

No.	施工パッケージ	単位	設計数量	日当り標準作業量(D)	修正日当り標準作業量(D')	積算数量(機械費・労務費)	積算数量(材料費)
1	表層(車道・路肩部)	m2	98.590	2300	2300	1150	98.590
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

2. 判定

対象となる作業が1日未満で完了するか否かの判定を行います。

$$\sum \frac{\text{設計数量}}{\text{標準作業量}} = \frac{98.590}{2300} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }}$$

(0.042865)

$$= 0.04 \Rightarrow 0 < 0.04 < 1/2$$

判定結果: 1日未満で完了する数量(半日未満)の工事である。

3. 積算

係数 α を使用して、対象となる作業の修正作業日当り標準作業量(D')を算出します。各作業における算出値は上表に反映されます。

$$\text{修正作業日当り標準作業量 } D' = \alpha \times \text{設計数量}$$

$$\text{※ } \alpha \times \sum \frac{\text{設計数量}}{\text{標準作業量}} = 1$$

$$\alpha \times \left(\frac{98.590}{2300} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} + \frac{\text{ }}{\text{ }} \right) = 1$$

(0.042865)

$$\alpha = 23.33$$

4. 備考欄